

### 3. 外国語文化学科

外国語文化学科には、「外国語コミュニケーションコース」と「外国文化コース」があり、それぞれのコースによって専門教育科目の履修方法が異なる。学生諸君は、いずれかのコースを選択し、履修規程に基づいて単位を修得しなければならない。

#### 【各コースについて】

##### 外国語コミュニケーションコース

必修外国語（英語）および選択必修外国語（ドイツ語・フランス語・中国語）のコミュニケーション能力を徹底的に養い、主体的な異文化コミュニケーションを実践できる人材の育成に重点が置かれる。

##### 外国文化コース

学際的・総合的に外国文化を学び、問題の所在を多角的に捉えて論理的に分析解決する能力を備え、国際社会において主体的に活躍できる人材の育成に重点が置かれる。

#### 【コースの選択について】

コースの選択は、2年次の前期履修登録時に行う。なお、3年次の前期履修登録時に、教務委員の了承を得ることにより、コースを変更することができる。それ以降の変更は、原則として認めない。

#### 【卒業論文について】

卒業論文作成にあたっては、3・4年次に、原則として外国語文化学科専任教員が正課の時間帯に設定する、卒業論文指導専用オフィスアワーの時間に、十分な指導を受けること。

#### 【カリキュラムの構成と履修方法】

科目区分		コース	
		外国語コミュニケーション	外国文化
専門基礎科目	導入科目	2単位必修	2単位必修
	外国語基礎演習※	16単位必修	16単位必修
		20単位以上選択必修	16単位以上選択必修
	文化基礎演習		4単位必修
専門応用科目	外国語演習	8単位以上選択必修	8単位以上選択必修
発展科目	選択Ⅰ類	4単位以上選択必修	2単位以上選択必修
	選択Ⅱ類	2単位以上選択必修	4単位以上選択必修
演習・卒業論文		12単位必修	12単位必修
合計		64単位以上	

※ 「ドイツ語演習ⅠA～ⅡB」「フランス語演習ⅠA～ⅡB」「中国語演習ⅠA～ⅡB」の履修は、共通教育プログラムの総合科目群「外国語」で選択必修科目として選択した外国語と同一外国語の演習とする。